

## 宇都宮市立上河内東小学校第4・5学年児童質問紙調査

### ★傾向

○良好なもの ●課題が見られるもの

- 家で、学校の授業の復習をしている。
- 家で、学校や塾の決められた宿題のほかに自分で考えた勉強をしている。
- 1ヶ月に読む本の冊数が多い。
- 睡眠時間が確保されている。
- 自分に対して、肯定的な見方をしている。
- 毎朝自分で起きている児童の割合が市の割合に比べて低い。特に5年生は38.1%にとどまった。学校でも働きかけを継続していきたい。
- ゲームをする時間や、テレビやビデオ・DVDを視聴する時間が長い。これまでも、学校で子どもたちに指導したり、家庭に向けて保健だよりや学年だよりなどで協力をお願いをしたりしてきた。これからも、生活習慣チェックリストの活用やノーゲームデーの推進、懇談会で話題にするなど、いろいろな取り組みを行っていきたい。
- 国語の学習が好きな児童が多いが、社会の学習が好きな児童が少ない。社会科の授業において、児童の興味をひく課題の提示の仕方や関心の高まる学習方法を工夫するなど、改善する必要がある。